

鎌倉市公共用地先行取得事業特別会計

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち

市街地整備:まちづくりが計画的にすすめられて、生活しやすい市街地が形成されているまち

【目 的】

対象 公共用地先行取得事業債で借入を行った市債

意図 公共用地先行取得事業債の活用において特別会計を設置しての市債の管理が求められているため。

効果 深沢地域国鉄跡地周辺総合整備構想に基づき、平成16年度末までにA・B用地約6.1ヘクタールを取得

【内 容】

(1) 鎌倉市公共用地先行取得事業特別会計

- ・独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が所有する国鉄跡地の用地取得に要した市債の元利償還を行った。

(款) 10公債費 (項) 5公債費 (目) 5元金

◎ 長期債償還の経費

元金償還金

【

管財課

】

【事業の内容】

(1) 元金償還金

- ・用地取得に係る市債の元金償還金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
465,835	465,835	465,835		0
主な支出内訳				
・ 元金償還金 市中銀行等償還金				465,835

(款) 10公債費 (項) 5公債費 (目) 10利子

◎ 長期債償還の経費

支払利子

【

管財課

】

【事業の内容】

(1) 支払利子

- ・用地取得に係る市債の利子を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,065	13,065	12,974		91
主な支出内訳				
・ 支払利子 市中銀行等利子				12,974

平成21年度事務事業評価シート

[illegible]

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか)
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性
	無		
平成24年度完済に向けて、元金を確実に償還していく。			
担当課長氏名:		管財課長 神谷 鎮邦	

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性
	無		
平成24年度完済に向けて、元金を確実に償還していく。			
担当部名	総務部	部長名	兵藤 芳朗